

平成27年 月 日

泉大津市長 伊藤 晴彦様

泉大津市子ども・子育て会議
会長 長瀬 美子

泉大津市子ども・子育て支援事業計画の策定について（答申案）

泉大津市子ども・子育て会議は、平成25年12月24日付け泉大児第866号で諮問されました「泉大津市子ども・子育て支援事業計画策定について」に関し、6回にわたり審議を重ねた結果について、次のとおり答申します。

泉大津市では、近年、国や大阪府と比較しても高い子育て世代の割合と合計特殊出生率で推移しているものの、子どもを産み育てる年齢層の減少などにより、少子化が徐々に進行しています。一方、多様なニーズに対応するため認定こども園を推進し保育サービスの充実を図っています。

こうした状況を含め、子どもと子育て家庭を取り巻く現状、子育てに関する保護者の意向を踏まえて、次の3つを子ども・子育て支援の方向性とししました。

- (1) 「子どもが主人公（チルドレン・ファースト）」を基本に、すべての支援を進めていくこと
- (2) 仕事と子育ての両立支援を含め、安心して子どもを育てることのできる環境づくりを進めていくこと
- (3) 地域全体で、子どもと子育て家庭を応援する取り組みを進めていくこと

そして、この方向性を実現するために、計画名称を「いずみおおつ子ども未来プラン」とし、基本理念を「－「笑顔で育ち育てられるまち」を目指して－ すべての子どもがたくましく育つ、みんなで子育てを応援するまち・泉大津」としました。

本答申で示した基本理念、基本目標、施策が十分に尊重され、泉大津市において、ハード、ソフト両面から次代を担う子どもの育ちと子育て支援を総合的かつ計画的に推進されること、市・府・国の連携強化はもとより、市民・事業者・NPO・地域などの主体的な参画が、より一層、進むことを希望するものです。

本会議に参加した委員の想い、本答申策定に意見をくださった多くの市民の想いを込めて、別添の計画を本会議の答申とします。

また、本会議も計画の進捗状況を確認し、必要に応じて改善や見直しを提言する役割を果たし、計画の着実な推進に協力していきます。

以上